

ELECOM
Bluetooth Ver.4.1
Bluetooth イヤホン

取扱説明書
Vo.1

LBT-HPC50シリーズ
※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HPC50」と表記しています。各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetooth イヤホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

接続のときに必要な情報です

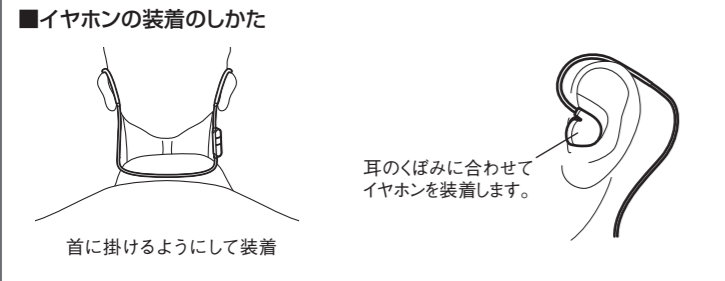
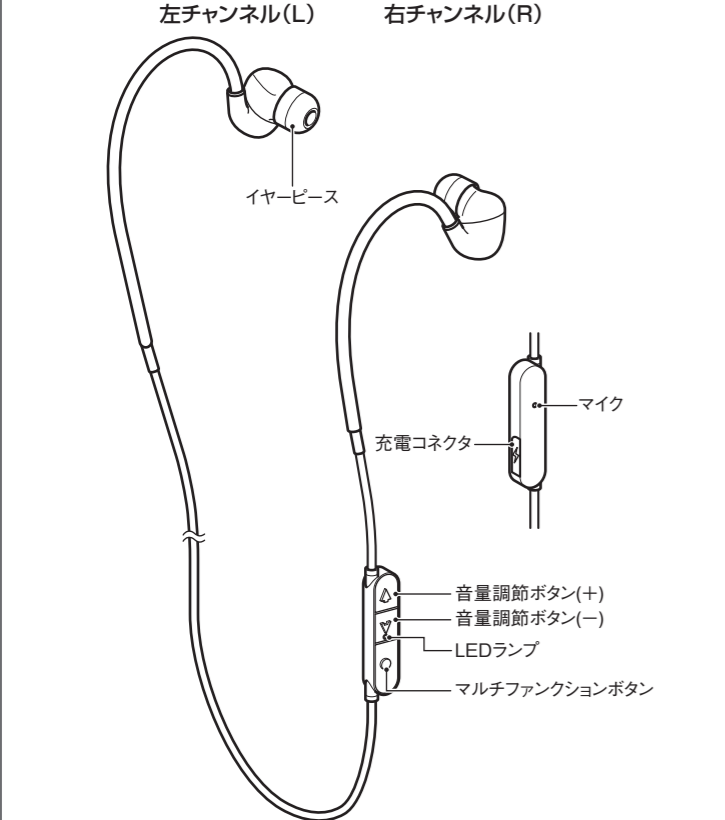
●携帯電話やスマートフォンなどから検索するときの本製品の名称 **HPC50**

●入力を求められた際に必要なバスキー **0000(ゼロ4つ)**

※バスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できる場合があります。

各部の名称とはたらき

①マルチファンクションボタン	電源のオン / オフ、ペアリング、再生 / 一時停止に使うボタンです。また、電話の受ける / 切る操作にも使用します。
②イヤピース	耳に装着する部分です。装着の際はイヤピース全体が耳に収まるように位置を調整してください。お買い上げ時には M サイズが装着されています。サイズが耳に合わないときは、付属の他のサイズのイヤピースに交換してください。
③マイク	ハンズフリープロファイル / ヘッドセットプロファイルで接続時に通話するためのマイクです。※マイクはリモコンの裏面に搭載されています。相手に声が伝わりにくい場合は、マイク部分を口元に添えてお使いください。
④音量調整ボタン(+) / (-) (曲送り/曲戻し)	音量を大きくする時は + 側を短く押し、音量を小さくする時は - 側を短く押します。また、音楽再生中に + / - を 1 秒以上押しすと、曲送り / 曲戻しします。
⑤充電コネクタ(USB micro B)	充電するときに付属の充電用 USB ケーブルで接続します。
⑥LEDランプ	電源やペアリングの状態を示す赤、青2色の LED ランプです。



1

■主要操作一覧

機能・状態	スイッチ・ボタンの操作	LEDランプの状態
電源オン	マルチファンクションボタンを3秒以上押す	消灯→青色で3回点滅
電源オフ	マルチファンクションボタンを3秒以上押す	赤色で3回点滅→消灯
ペアリングモード	電源オフのとき、マルチファンクションボタンを5秒以上押す	赤色と青色で交互に点滅
ペアリング完了(接続状態)	—	7秒に2回青色で点滅
ペアリング失敗(非接続状態)	—	2秒に1回青色で点滅
電話を受ける/切る	電話着信時 / 通話中にマルチファンクションボタンを短く1回押す	—
着信拒否	着信時にマルチファンクションボタンを1秒以上押す	—
ボイスダイヤル※	マルチファンクションボタンを2回カチカチッと押す	—
再生 / 一時停止	接続された状態でマルチファンクションボタンを短く1回押す	—
曲送り	音楽一時停止中に音量調整ボタンの + を1秒以上押す	—
曲戻し	音楽一時停止中に音量調整ボタンの - を1秒以上押す	—
バッテリー残量不足	—	7秒に2回赤色で点滅 ※2分ごとにバッテリー残量不足を知らせる効果音が鳴ります。
充電中	—	赤色で点灯
充電完了	—	青色で点灯

※接続機器が、ボイスダイヤル機能に対応している必要があります。iPhone 4S以降では、Siriを呼び出せます。

本製品の使い方

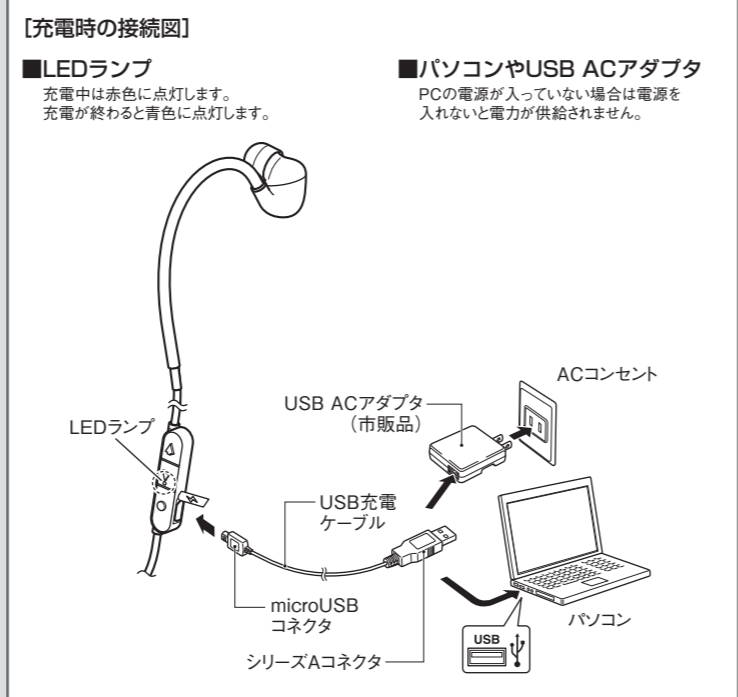
お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電について
充電時間：約1.5時間 ※

充電が完了し、LEDが青色に点灯したら充電ケーブルを取り外してください。安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。また、充電中は本製品を使用しないでください。 ※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

- 1 本製品にUSB充電ケーブルを接続する**
付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクタを、製品本体の充電コネクタに接続します。
- 2 パソコンにUSB充電ケーブルを接続する**
付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。充電中はLEDランプが赤色に点灯します。
- 3 LEDランプが青色に点灯したら充電完了です**



2

ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行なう必要があります。

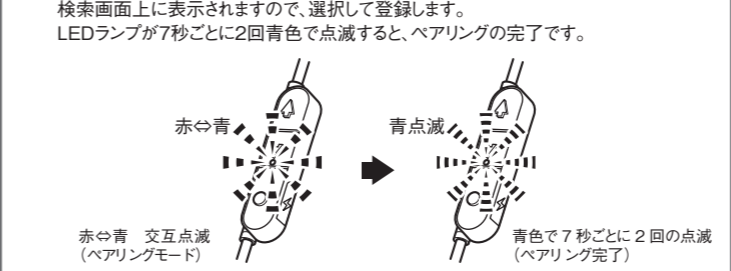
1 本製品をペアリングモードにする
本製品の電源がオフの状態からマルチファンクションボタンを5秒以上押し、ペアリングモードにします。LEDランプが赤⇄青交互に点滅し、ペアリングモードになります。 ※ペアリングモードになるまでに、電源オン時の作動音が鳴り、LEDランプが消灯→青点滅(3回)しますが、押し続けてください。

- 意図しない機器と接続してしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDが青色に点滅したらボタンから手を離してください。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「HPC50からの通信を許可する操作」が必要です。
- ペアリング操作は3分以内に完了してください。3分以上になるとペアリング失敗状態になりますので、最初からやり直してください。

2 接続先機器から本製品(LBT-HPC50)を検索
ペアリングしたい機器(携帯電話や携帯型オーディオプレーヤ)から、本製品を検索します。

検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただくか、弊社ホームページから「**簡単接続ガイド**」をダウンロードしてご確認ください。
<http://www.elecom.co.jp/support/manual/index.html>

3 接続先機器に本製品(LBT-HPC50)を登録
携帯電話や携帯型オーディオプレーヤから本製品が見つかったら、デバイス名「HPC50」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。LEDランプが7秒ごとに2回青色で点滅すると、ペアリングの完了です。



※2秒ごとに1回青色で点滅している場合、接続がされていません。再度ペアリングを試みてください。

- バスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。機器によっては(Bluetooth 2.1 対応機器)、バスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。

基本操作

電源のオン / オフ

■電源をオンにする
電源がオフの状態では本製品のマルチファンクションボタンを3秒以上押し、LEDが青色で3回点滅して、電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、青色で7秒ごとに2回の点滅に変わり、機器が使用できるようになります。 ※携帯電話よりHPC50からの接続を許可する操作や、接続操作が必要な場合があります。

電源オン直後の動作 (LEDランプが青色で3回点滅)		
LEDの状態	製品のモード	必要な操作
赤色⇄青色交互点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索し、ペアリング(登録)します。
青色で7秒ごとに2回点滅	ペアリング完了(接続状態)	接続が完了しています。音楽プレーヤーで音楽を再生すると、イヤホンからの音楽聴取ができます。※
青色で2秒ごとに1回点滅	ペアリング失敗(非接続状態)	接続したい機器からの再接続操作や、再度ペアリングをしてください。

※機器によっては出力先を切り替える操作が必要になります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。

■電源をオフにする
電源がオンの状態からマルチファンクションボタンを3秒以上押し、LEDランプが赤色で3回点滅した後、消灯し電源がオフになります。

- ・接続先の機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、非接続状態に移行します。
- ・非接続状態のまま再接続がされない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。

3 右上の手順に続きます ↑

音楽を聴く

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応しているため、接続した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声等を聴くことができます。また、SCMS-T方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワンセグTV等の音声を聴くことができます。

■再生 / 一時停止
再生中にマルチファンクションボタンを押すと、「AVRCPプロファイル」に対応した機器とペアリングしている場合に、接続先の音楽を一時停止します。もう一度マルチファンクションボタンを押すと、音楽の再生に戻ります。

■音量を調整する(15段階)
本製品の音量調整ボタンを使用して、音量を15段階で調整できます。最大音量時には、トーン音が鳴ります。電源をオフにした後で、再度オンにした場合は、電源オフ時に設定していた音量になります。音量を大きくする時は、音量調整ボタンの + を押し、音量を小さくする時は - を押します。音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

■曲送り / 曲戻し
音楽再生中に曲送り / 曲戻しボタンの + または - を1秒以上押します。曲送り / 曲戻しボタンの + : 曲送り
曲送り / 曲戻しボタンの - : 曲戻し



携帯電話などで通話する

本製品のマイクはリモコンの裏側に搭載されています。通話の音声に通話相手に伝わりにくい場合は、リモコンを口元に添えてお使いください。

- 以下に説明する機能は、ヘッドセットプロファイル(HSP)およびハンズフリープロファイル(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。
- 携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■電話を受ける
接続したイヤホンから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押します。 ※携帯電話の仕様上、Bluetoothイヤホンに着信メロディは設定できません。

■電話を切る
通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。

■発信する
任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。

<操作例>

種類	操作方法
iPhoneの場合	発信後→音声出力先に本製品(HPC50)を選択します。
Androidの場合	発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す。
docomoの場合	発信後に「通話」ボタンを長押しする。
auの場合	携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「E2」ボタンを押す。
Softbankの場合	機種またはモデルによって操作方法が異なります。ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

※発信後の切り替え方法については、接続した携帯電話に依存します。上記の方法で切り替えできない場合は携帯電話のメーカーに相談、または携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

■音量を調整する(15段階)
本製品の音量調整ボタンを使用して、音量を15段階で調整します。最大音量時には、トーン音が鳴ります。電源をオフにした後で、再度オンにした場合は、電源オフ時に設定していた音量になります。音量を大きくする時は、音量調整ボタンの + を押し、音量を小さくする時は - を押します。音量を最大にしても希望の音量にならないときは、ペアリングした機器の音量を調整してください。 ※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。

パソコンで使用する

パソコンで音楽聴取・音声チャットをする場合は、パソコン側で音楽の再生/停止、通話の開始/終了の操作を行います。操作および設定方法はご使用のソフトウェアやOSにより異なります。詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

4

